



教育目標	克己・感謝・郷土愛 ～予測困難な未来をたくましく生きる生徒の育成～
めざす生徒像	【克己】夢や希望を見つけ、その達成のために粘り強く取り組む生徒 【感謝】多様な人々の支えに感謝し、これに応えようとする生徒 【郷土愛】郷土潮来を愛し、貢献しようとする生徒

9月から行事が盛りだくさん

酷暑の夏休みが終わり、9月に入っても厳しい残暑が続く中、3年生の奈良・京都方面への修学旅行、2年生の職場体験学習、1年生の鹿島特別支援学校との「交流及び共同学習」が実施されました。

修学旅行では、学校に朝4:40に集合して茨城空港を利用しました。8:50には神戸空港に到着したため、時間にゆとりを持って見学することができました。東大寺や金閣寺、建仁寺での座禅体験、北野天満宮での合格祈願等、古都ならではの見学・体験をすることができました。3日間とも天候に恵まれましたが、猛暑の中を歩いたため、夜はほとんどの生徒が疲れ果てて早めに就寝したようでした。体調を崩す生徒もなく、良い思い出となる修学旅行でした。

職場体験学習では、ご協力いただいた事業所においてそれぞれ3日程度の体験活動を行いました。大人の優しさや仕事の大変さに直接触れることは、生徒の成長に大きく影響する学習であり、教室での座学では得ることのできない貴重な体験です。事業所の方々が生徒たちを温かく迎えてくださったおかげで「大変だったけど楽しかった」などの声が聞かれました。通常業務と並行してご協力くださった事業所の皆様、ありがとうございました。

「交流及び共同学習」では、鹿島特別支援学校を訪問してパラリンピックの競技である「ボッチャ」で交流を深めました。障害のある生徒と障害のない生徒に関係なくとも楽しみ交流をただけでなく、本校生徒を歓迎する心温まる装飾に感動したり、職業としての特別支援学校の先生の振る舞いに注目したりするなど、学びの多い貴重な時間となりました。鹿島特別支援学校の先生方ありがとうございました。



3年生修学旅行



2年生職場体験学習



1年生特別支援学校との交流

